少子化に関する若い世代の意識等調査

調査対象となられた皆様へ

日頃、県政に対してご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

千葉県は、「子どもの可能性を広げる千葉の確立」を目指し、結婚や妊娠・出産の希望をかなえる ための様々な施策に取り組んでいます。

この調査は、少子化に関する若い世代の皆様の意識や要望等を把握するために実施するもので、 県内にお住まいの 18 歳以上 39 歳以下の方から無作為抽出によって選出させていただいた皆様 に調査票をお送りしています。

この調査票への回答は調査の目的を達成することに限り用いられ、それ以外の利用は一切行いません。お答えいただいた内容が他にもれることはありません。

お答えいただいた調査票は ID ナンバーで管理し、回答者個人が特定されることもありません。 どうぞ安心してありのままをお答えくださるようお願いします。答えたくない項目がある場合は、 無回答でも差し支えありません。

また、調査項目には一部に断定的な表現を用いたり、個人に立ち入った内容も一部含まれますが、 調査結果は、これからの千葉県の少子化対策を推進する上で、大切な資料となるものであり、調査の 趣旨をご理解いただき、ぜひ調査にご協力くださるようお願いします。

回答期限:2024年10月31日(木)まで

<調査票の回答方法について>

調査の回答は、郵送回答またはインターネット回答の2通りあります。

郵送回答される場合は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れていただき、回答期日までにご返送ください。

インターネット回答される場合は、下記の専用 URL もしくは二次元バーコードからアクセスし、ログインしてください。

インターネット回答の詳細については、別紙「インターネット回答案内状」をご参照ください。

回答専用 URL	https://kktsr.com/chibakodomomirai
ID	
パスワード	



(ID とパスワードは半角・英数、大文字・小文字の違いにご注意ください)

<お問い合わせ先>

千葉県 健康福祉部 子育て支援課 こども未来室

電話:043-223-2656

FAX:043-222-9939

FI あなたの(1)出生年月、(2)性別をお答えください。

(I)出生年月(記入例: <u>1990</u> 年 <u>4</u> 月)			(2)性別(○は1つ)		
西暦:	年	月	I.男性	2.女性	3. その他

F2 あなたの住んでいる市町村をお答えください。(Oは1つ)

1. 千葉市	2. 市原市	3. 市川市	4.船橋市	5. 習志野市
6.八千代市	7.浦安市	8. 松戸市	9.野田市	10.柏市
11.流山市	12.我孫子市	3.鎌ケ谷市	14.成田市	15.佐倉市
16.四街道市	17.八街市	18.印西市	19. 白井市	20. 富里市
21.酒々井町	22. 栄町	23. 香取市	24.神崎町	25. 多古町
26. 東庄町	27. 銚子市	28.旭市	29. 匝瑳市	30. 東金市
31.山武市	32. 大網白里市	33.九十九里町	34. 芝山町	35.横芝光町
36. 茂原市	37.一宮町	38. 睦沢町	39. 長生村	40. 白子町
41.長柄町	42. 長南町	43. 勝浦市	44.いすみ市	45.大多喜町
46. 御宿町	47. 館山市	48.鴨川市	49. 南房総市	50.鋸南町
51.木更津市	52. 君津市	53. 富津市	54.袖ケ浦市	

F3 あなたの(1)在学·卒業の別と、(2)その学校についてお答えください。(それぞれ〇は1つ)

(1)在学・卒業の別	(2)在学中または最後に卒業した学校
	1.中学校
	2. 男女共学の高校
	3. 男女別学の高校
I. 現在、在学中(休学等を含む)	4. 專修·專門学校(高卒後)
	5. 短大·高専
2. すでに卒業	6. 女子大学
	7. 共学の大学
	8. 大学院
	9. その他 (具体的に:

[※]大学、大学院等(5~8)卒業後に専門学校に通った場合、大学または大学院を「最後に卒業した学校」 として回答してください。

※中途退学した場合、その前の卒業学校を「最後に卒業した学校」として回答してください。

F4 あなたのお勤めの状況についてお答えください。

(1)お勤めの状況(○は1つ) 1.正規の会社員・従業員 2.公務員・教職員・非営利団体職員 3.派遣・嘱託・契約社員 4.パート・アルバイト 5.自営業・経営者・会社などの役員 6.フリーランス 7.専業主婦・専業主夫・自家営業の手伝い・内職 8.学生 10.その他

(2)職種(○は1つ)			
1.主として農林水産業	2. 農林水産業以外の自営業	3. 専門職	4. 管理職
5. 事務職	6. 販売営業・サービス職	7. 工場などの	現場労働

(3)お勤め先の従業員数(本社・支社を含む)(○は1つ)					
1.1~9人	2.10~29人	3.30~99人	4.100~299人		
5.300~999人	6.1000人以上	7. 官公庁			

F5 現在、収入を伴うお仕事をお持ちの方にうかがいます。

(1)勤務する日の1日の	平均	時間分			
	(記入例:平均 <u>7</u> 時間 <u>30</u> 分)				
(2) I 週間の平均的な労働日数 (記入例:週あたり平均 <u>5</u> 日)			週あたり	平均日	
(3) 日の平均的な往復	の通勤時間 (記入例	: <u> </u> 時間)		時間	
(4)あなたご自身のおおよその年収(Oは1つ)					
1.1~106万円以内	2.107~201万円以内	3.202	~299万円	以内	
4.300万円台	5.400万円台	6.500	万円台	7.600万円台	
8.700万円台	9.800万円台	10.900	万円台	II.1000万円以上	
(5)あなたのおおよその世帯年収(○は1つ)					
1.1~106万円以内	2.107~201万円以内	3.202	~299万円	以内	
4.300万円台	5.400万円台	6.500	万円台	7.600万円台	
8.700万円台	9.800万円台	10.900	万円台	II.1000万円以上	

F6 すべての方にうかがいます。

あなたの兄弟姉妹の人数をお答えください。(記入例: 2人)

(1)兄	(2)姉	(3)弟	(4)妹	(5)あなたを含めて合計
	人	人	人	<u></u>

F7 あなたが現在同居している世帯の構成をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1.一人暮らし	2. 配偶者 (パートナー)	3. 恋人	4.父母	5. 義父母
6.子	7.祖父母	8. 兄弟姉妹	9. 友人	
10.その他(具体的)	c:)		

【結婚観・家族観について】

問! 結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、例として①から⑭のような考え方について、あなた自身はどのようにお考えですか。 (それぞれ〇は1つ)

賛成	ば賛成どちらかといえ	ば反対	反対
_	2	3	4
ı	2	3	4
I	2	3	4
ı	2	3	4
ı	2	3	4
I	2	3	4
I	2	3	4
ı	2	3	4
ı	2	3	4
ı	2	3	4
_	2	3	4
ı	2	3	4
_	2	3	4
ı	2	3	4
		放 賛成 ちらかといえ 2 2 2 1 2 2	放 対 大らかといえ ス対 大らかといえ ス ス ス ス ス ス ス ス ス

問2 あなたの身近な状況について該当するものをお答えください。(それぞれ〇は1つ)

	あてはまる	あてはまる	あてはまらないどちらかといえば	あてはまらない	該当しない
①赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくあった (よくある)	_	2	3	4	
②両親のような夫婦関係をすてきだと思う		2	3	4	5
③結婚しているまわりの友人を見ると幸せそうだと思う	I	2	3	4	5

問3 今のあなたにとって、結婚することには何か利点があると思いますか。(○は1つ)

1. 利点があると思う

2. 利点はないと思う

問4【この質問では、問3で<u>「1.利点があると思う」と回答した方</u>にうかがいます。】 結婚することの利点について、左のワクの中からあてはまる番号を<u>3つ</u>まで選び、 右の回答欄に番号を記入してください。

- 1.経済的に余裕がもてる
- 2. 社会的信用を得たり、周囲と対等になれる
- 3. 精神的な安らぎの場が得られる
- 4. 現在愛情を感じている人と暮らせる
- 5. 自分の子どもや家族をもてる
- 6. 性的な充足が得られる
- 7. 生活上便利になる
- 8. 親から独立できる
- 9. 親を安心させたり周囲の期待にこたえられる
- 10.その他 (具体的に:

回答欄						
(番号を記入)						
最大の利点	第2の利点	第3の利点				

問5 今のあなたにとって、独身生活には結婚生活にはない利点があると思いますか。(Oは1つ)

1.利点があると思う

2. 利点はないと思う

問6【この質問では、問5で<u>「1.利点があると思う」と回答した方</u>にうかがいます。】 独身生活の利点について、左のワクの中からあてはまる番号を<u>3つ</u>まで選び、 右の回答欄に番号を記入してください。

1. 行動や生き方	が自	由
-----------	----	---

- 2. 異性との交際が自由
- 3. 金銭的に裕福
- 4. 住宅や環境の選択の幅が広い
- 5. 家族を養う責任がなく、気楽
- 6. 友人などとの広い人間関係が保ちやすい
- 7. 職業をもち、社会とのつながりが保てる
- 8. 現在の家族とのつながりが保てる

7. で り/115 (具体的に	9.	その	他(具体的に
--------------------------	----	----	----	------

回答欄					
(番号を記入)					
最大の利点	第2の利点	第3の利点			

【行政の婚活支援施策について】

問7 あなたは行政が実施する婚活支援施策についてどのようなイメージをお持ちですか。

)

①から⑨についてそれぞれお答えください。(それぞれ〇は1つ)

	そう思う	ばそう思うどちらかといえ	ばそう思わないどちらかといえ	そう思わない
①安心感がある	I	2	3	4
②イベントの企画・内容が充実	ı	2	3	4
③結婚できる可能性が高そう	I	2	3	4
④サポート体制が充実	I	2	3	4
⑤(参加者にとっては)コストパフォーマンスが良い	I	2	3	4
⑥良い人と出会えそうな気がする	I	2	3	4
⑦誰でも気軽に参加しやすい	I	2	3	4
⑧都市部に限らず県内各地で開催できる	ı	2	3	4
⑨自分も参加してみたい	I	2	3	4

問8 あなたは行政が実施する婚活支援施策についてどのようにお考えですか。(Oは1つ)

- 1. 行政に婚活支援施策を実施してほしい
- 2. 行政に婚活支援施策を実施してほしくない
- 3. どちらともいえない

問9【この質問では、問8で「1.行政に婚活支援施策を実施してほしい」と回答した方に うかがいます。】

どのような婚活支援施策をしてほしいですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 婚活イベントの開催
- 2. 出会いに関する情報提供
- 3. 県独自のマッチングアプリを開発・提供
- 4. 行政における結婚相談所の設置
- 5. 地域が主催する婚活イベントの活性化の支援
- 6. 地域や職場での結婚支援ボランティア(仲人)の養成
- 7. 自分磨き・スキルアップへの支援(例.メイク、ファッション、相手との話し方等)
- 8. 民間婚活会社の利用料等の助成支援
- 9. 婚活やその後の結婚生活に役立つセミナーの開催
- 10. 若いうちに結婚を現実的に考えられるきっかけを提供するような ライフデザインセミナーの開催
- 11.婚活とは呼称しない、異業種交流会等の出会いイベントの開催
- 12. その他 (具体的に:

問10【この質問では、問8で<u>「2.行政に婚活支援施策を実施してほしくない」と回答した方</u>に うかがいます。】

そのように考える理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 結婚は個人のことなので、行政が関与すべきではない
- 2. 民間企業で豊富なサービスが提供されているので、行政が婚活を支援する必要はない
- 3.もっと行政にしかできないことを行うべき
- 4. 税金を投入して行うものではない
- 5. 費用対効果が悪そう
- 6. 結果が出なさそう
- 7. その他 (具体的に:

【子どもについて】

問11 あなたは現在、お子さんがいらっしゃいますか。(Oは1つ)

0.0人 1.1人 2.2人 3.3人 4.4人 5.5人 6.6人以上(人)

問12 あなたの理想的な子どもの数は何人ですか。(〇は1つ)

0.0人 1.1人 2.2人 3.3人 4.4人 5.5人 6.6人以上(人)

問13【この質問では、問12で「1」~「6」と回答した方にうかがいます。】

あなたは何歳くらいまでに最初のお子さんを持ちたいと思いますか(既にお子さんがいる場合、第1子は何歳くらいまでにほしいと考えていましたか)。回答欄に年齢を記入してください。

	(回答欄)	
自分が		 歳くらいのときに、最初の子どもがほしい(ほしかった)

問14【この質問では、問12で「0.0人」と回答した方にうかがいます。】

子どもは欲しくないと考える理由は何ですか。

左のワクの中からあてはまる番号を3つまで選び、右の回答欄に番号を記入してください。

- 1.経済的余裕がないから
- 2. 子育でするのが大変そうだから
- 3. 自分のために使える時間やお金を減らしたくないから
- 4. 子育てしながら仕事をすることが難しそうだから
- 5. パートナーと 2 人の生活を大事にしたいから
- 6. 仕事を優先したいから
- 7. 保育サービスを利用できないと思うから
- 8. パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから
- 9.子育てに対する社会の理解が乏しいと感じるから

10 2の仏(日445)。	•
10.その他 (具体的に:	

回答欄 (番号を記入)				
最大の理由	第2の理由	第3の理由		

問15【この質問では、問12で「1」~「6」と回答した方にうかがいます。】

1人以上の子どもをほしいと考える理由は何ですか。

左のワクの中からあてはまる番号を3つまで選び、右の回答欄に番号を記入してください。

- 1. 結婚して子どもを持つことは自然なことだから
- 2. 子どもを持つことで周囲から認められるから
- 3. 子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから
- 4. 子どもは老後の支えになるから
- 5. 子どもは将来の社会の支えになるから
- 6. 子どもは夫婦関係を安定させるから
- 7. 好きな人の子どもを持ちたいから
- 8. 自分の子どもを持ちたいから
- 9. 交際相手や親など周囲が望むから
- 10. その他 (具体的に:

回答欄				
(番号を記入)				
最大の理由	第2の理由	第3の理由		

問16【この質問では、問12で<u>「1」~「6」と回答した方</u>にうかがいます。】

実際には何人のお子さんを持たれる予定ですか。(〇は1つ)

0.0人 1.1人 2.2人 3.3人 4.4人 5.5人 6.6人以上(_____人)

問17【この質問では、問16で「1」~「6」と回答した方にうかがいます。】

今後持つつもりのお子さんの数が、もし結果的に持てないことがあるとしたら、その原因は何である可能性が高いですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 収入が不安定なこと、収入が低いこと
- 2. 自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情
- 3. 家事・育児の協力者がいないこと
- 4. 保育所など子どもの預け先がないこと
- 5. 今いる子どもに手がかかること
- 6. 年齢や健康上の理由で子どもができないこと
- 7. その他 (具体的に:
- 8. 持つつもりの子どもの数を実現できない可能性は低い
- 問18【この質問では、<u>持つつもりの子どもの数(問16の答)が、理想的な子どもの数(問12の答)</u> より少ない方にうかがいます。】

持つつもりの子どもの数が、理想的な子どもの数より少ないのはどうしてですか。

- ①左のワクの中からあてはまるものすべてに○をつけてください。
- ②続いて、特にあてはまる理由を3つまで選び、右の回答欄に番号を記入してください。
- 1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
- 2. 家が狭いから
- 3. 自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから
- 4. 子どもがのびのび育つ環境ではないから
- 5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
- 6. 高年齢で生むのはいやだから
- 7.これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
- 8. 健康上の理由から
- 9. ほしいけれどもできないから
- 10.パートナーの家事・育児への協力が得られないから
- 11.パートナーが望まないから
- 12. 末子が自身やパートナーの定年退職までに成人して ほしいから

13. その他 (具体的に:	
----------------	--

回答欄 (番号を記入)	
第2の理由	第3の理由
	(番号を記入)

)

問19【この質問では、問16で「1」~「6」と回答した方にうかがいます。】

映画鑑賞や外食等、夫婦の時間を持つ目的で、子どもを有料で預けられるサービスがあれば 利用したいですか(通院や冠婚葬祭等の目的は含みません)。(〇は1つ)

1.利用したい 2.利用したくない	3. その他 (具体的に:)
-------------------	---------------	---

【千葉県の子ども・子育て支援施策について】

問20 千葉県がより子育てしやすい環境になるためには、どのような取組が必要であると思いますか。左のワクの中からあてはまる番号を3つまで選び、右の回答欄に番号を記入してください。

か。左のワクの中からあてはまる番号を <u>3つ</u> まで選び、右の回答欄に番号を記入してください。					
1.保育所や放課後児童クラブなど、子どもの預かり場所の整備		回答欄			
2. 現金給付など、家庭の経済的負担の軽減	第Ⅰ位	(番号を記入) 第2位	第3位		
3. 塾や習い事などの費用負担の軽減	お「世	おと世	おり世		
4. 公園や運動場などの遊び場の整備					
5. 育休制度等の充実など親が子どもと接する機会の確保					
6.子育ての不安や悩みを相談出来る窓口の充実					
7. 安心して子どもを産み育てられる医療体制の充実、整備					
8. 子どもが安全に歩けるよう、交通安全とバリアフリー強化					
9. その他(具体的に:)					

問2Ⅰ	あなたが日頃の生活を通じて、導入してほしい、あるいは充実してほしいと感じている少子化
	対策はありますか。(自由記述)
問22	その他に結婚、妊娠、出産、子育て、少子化などについてご意見はありますか。(自由記述)

【結婚について】

この調査では、「結婚している」とは事実婚も含みます。

立ち入った内容も含まれますが、社会関係の時代的な変化をとらえ、施策を考える上で大切な資料となります。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただけますようにお願いします。

問23 あなたは現在、ご結婚されていますか。(〇は1つ)

I. 既婚(結婚している(事実婚含む))	⇒【AIへ】続けて	一回答してください。
2. 独身(結婚・事実婚の経験なし)	⇒p 4【B へ】道	進んでください。
3.独身(まだ結婚していないが、既に結婚が)	決まっている)	⇒p14【B1へ】進んでください。
4.独身(結婚(事実婚含む)経験あり(離別・	死別など))	⇒p 4【B へ】進んでください。

【結婚されている方への調査】

ここからは結婚されている方にうかがいます。独身の方はp14(B1)へお進みください。

AI (I)結婚生活を始めた年齢と、(2)年月を教えてください。

(la)結婚生活を始めた	(1b)結婚生活を始めた	(2)結婚生活を始めた年月
妻の年齢(記入例:30歳)	夫の年齢(記入例:30歳)	(記入例: <u>1990</u> 年 <u>4</u> 月)
妻:	表 夫:	西暦:

A2 あなたが最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。 左のワクの中からあてはまる番号を3つまで選び、右の回答欄に番号を記入してください。

ı	.年龄的	ルに適当	な時期	だと	感じな	<u>+</u> _
	• — MY H.	/ VC 2003 - I	9 HJ 77	/	NW U1	_

- 2. できるだけ早く一緒に暮らしたかった
- 3. できるだけ早く子どもがほしかった
- 4. 子どもができた
- 5. 友人や同年代の人たちの結婚
- 6. 結婚資金(挙式や新生活の準備のための費用)が用意できた
- 7. 収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた
- 8. 自分または相手の仕事の事情
- 9. 親や周囲のすすめ

Λ	その他	(具体的に:	
v).	こくひりがらり	(旦14年ば)に・	

①から②についてそれぞれお答えください

回答欄 (番号を記入)				
最大のきっかけ	第2のきっかけ	第3のきっかけ		

A3 あなたは結婚相手を決めるとき、次の項目についてどの程度重視しますか(しましたか)。

)

4 7 + +

①から⊚に が、(それぞれお各えください。 (それぞれ○は1つ)	重視する	る程度考慮す	あまり関係ない
①相手の学歴	I	2	3
②相手の職業	I	2	3
③相手の収入などの経済力	I	2	3
④相手の人がら	I	2	3
⑤相手の容姿	I	2	3
⑥共通の趣味の有無	I	2	3
⑦自分の仕事に対する理解と協力	I	2	3
⑧家事・育児に対する能力や姿勢	I	2	3

【出会いについて】

A4 あなたは結婚相手とはどのようなきっかけで出会いましたか。(あてはまるものすべてにO)

- 1. 学校で
- 2. 職場や仕事の関係で
- 3. 幼なじみ・隣人関係
- 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごと
- 5.趣味を通じて
- 6. 友人や知り合いを通じて
- 7. お見合いで(親せき・上司などの紹介も含む)
- 8. 結婚相談所で(オンラインを含む)
- 9. 婚活イベントで
- 10.マッチングアプリで
- | | | (| ~ | 0 以外の) ネットで** (具体的に:
- 12. その他 (具体的に:

L ※「ネットで」は、SNS、ウェブサイト等によるやりとりがきっかけで知り合った場合を指します。

【婚活について】

この調査で婚活とは、結婚を希望している方が結婚相手を見つけるための主体的な活動をいいます。

A5 あなたは婚活をしたことがありますか。(Oは1つ)

- 1. 婚活をしたことがある
- 2. 婚活をしたことがない
- A6【この質問では、A5で<u>「1.婚活をしたことがある」</u>と回答した方にうかがいます。】 あなたが婚活を始めたきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)
 - 1.年齢を考えてそろそろ婚活しようと思った
- 2. 人生を共にするパートナーが欲しいと思った
- 3. 子どもが欲しいと思った
- 4. 周りが結婚し始めて意識するようになった
- 5. 周りが婚活し始めて意識するようになった
- 6. インターネットやメディアで結婚に関するニュースを見て
- 7. 結婚することが当然だと思っていた
- 8. その他 (具体的に:

A7【この質問では、A5で「1.婚活をしたことがある」と回答した方にうかがいます。】 どのような活動をしましたか。(あてはまるものすべてに○)

- I.マッチングアプリの利用
- 2. 婚活イベントへの参加
- 3. 結婚相談所の利用
- 4. 友人や知り合いを通じての紹介
- 5. お見合い
- 6. その他 (具体的に:

結婚されている方はこちらでアンケートは終了です。

同封された返信用封筒(切手不要)にいれて、10月31日(木)までに返送してください。 インターネット回答していただいた方は、返送は不要です。

調査へのご協力ありがとうございました。

【独身の方への調査】

ここからは独身の方にうかがいます。結婚されている方はpll(Al)へお戻りください。

【交際について】

この調査では、交際とは恋人として交際することをいいます。

- BI あなたの交際の状況についてお答えください。(Oは1つ)
- 1. 現在交際している恋人はいない(特に恋人はほしいと望んでいない)
- 2. 現在交際している恋人はいない(恋人がほしいと望んでいる)
- 3. 現在交際している恋人がいる(とくに結婚は考えていない)
- 4. 現在交際している恋人がいる(結婚したいと思っている)
- 5. 婚約者がいる
- B2【この質問では、BIで<u>「I」または「2」と回答した方</u>にうかがいます。】 あなたのこれまでの交際経験についてお答えください。(〇は1つ)
 - 1. 恋人として交際した経験がない

- 2. 恋人として交際した経験がある
- B3【この質問では、B2で「1.恋人として交際した経験がない」と回答した方にうかがいます。】 あなたの交際への不安についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)
 - 1. 自分は魅力がないのではないかと思う
- 2. どのように声をかけてよいかわからない
- 3. そもそも出会い方がわからない
- 4. 恋愛交際の進め方がわからない
- 5. 自分が恋愛感情を抱くことができるのか不安だ
- 6. 過去の恋愛経験から振られるのではないかと思う
- 7. 交際がなんとなく怖くて、交際に踏み切れない
- 8. その他 (具体的に:

9. 不安はない

RД	あなたが恋人	を選ぶトで	"重視する#	のを教えて	ください((あてはまみも	のすべてに〇	(
\smile +	ひょうしん バッシン	ことせいしし	・ 年 7万 ソ る し	101 C 4X A C	//~ r. / . / /	ひしいしゅんつてい	U) 9 ·	,

- 1. 育った環境が似ている(家族構成・生活スタイル・学歴など)
- 2. こうなりたいという将来像が近い(働き方・子ども・お金のことなど)
- 3. 一緒にいて気が楽、もしくは気を使わなくてよい
- 4. お互いの共通の趣味があったり、嗜好(好きなもの・こと)が似ている
- 5. 親や友人など周りの人に対する接し方に好感がもてる
- 6. 相手が自分のことを好きでいてくれる
- 7. 嫌いな事が自分と似ている
- 8. 職業や学歴、経済力
- 9.自分の好みの容姿である
- 10.その他(具体的に:

【結婚について】

B5 あなたは現在、結婚についてどのように考えていますか。(○は1つ)

- 1. できるだけ早く結婚したい
- 2.2~3年以内には結婚したい
- 3. いずれ結婚するつもり
- 4. 何歳になったとしても、理想的な相手と結ばれるまでは結婚したくない
- 5. 結婚するつもりはない
- 6.考えたことがない
- B6【この質問では、B5で「1」~「4」と回答した方にうかがいます。】

あなたはこれから何歳くらいのときに、何歳くらいの相手と結婚したいと思いますか。 自分と相手について希望する年齢層を下のワクから選び、回答欄に番号を記入してください。

 自分が
 (回答欄)

 くらいのときに、相手が
 の人と結婚したい

1.20 歳未満 2.20~24 歳 3.25~29 歳 4.30~34 歳 5.35~39 歳 6.40~44 歳 7.45~49 歳 8.50歳以上

15

B7【この質問では、B5で「I」~「4」と回答した方にうかがいます。】 あなたは結婚相手を決めるとき、次の項目についてどの程度重視しますか。

①から⑧についてそれぞれお答えください。 (それぞれ○は1つ)	重視する	る程度考慮す	あまり関係ない
①相手の学歴	- 1	2	3
②相手の職業	1	2	3
③相手の収入などの経済力	ı	2	3
④相手の人がら	1	2	3
⑤相手の容姿	- 1	2	3
⑥共通の趣味の有無	1	2	3
⑦自分の仕事に対する理解と協力	ı	2	3
⑧家事・育児に対する能力や姿勢	I	2	3

B8 あなたが現在、独身でいる理由は何ですか。 左のワクの中からあてはまる番号を3つまで選び、右の回答欄に番号を記入してください。

)

- 1. 結婚するにはまだ若すぎるから
- 2. 結婚する必要性をまだ感じないから
- 3. 今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから
- 4. 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
- 5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
- 6. 適当な相手にまだめぐり会わないから
- 7. 相手とうまく付き合えないから
- 8. 結婚資金が足りないから
- 9. 経済的に結婚できる将来的な見通しがたたないから
- 10.親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から
- 11.親や友人の結婚生活が幸せに見えないから
- 12.煩わしい人間関係に振り回されたくないから
- 13. その他 (具体的に:
- 14. すでに結婚が決まっている

回答欄 (番号を記入)			
最大の理由 第2の理由 第3の理由			

※すでに結婚が決まっている方は、「最大の理由」の欄に「I4」と記入してください。

B9【B6】(P.15)でその結婚希望年齢(自分の)を選んだ理由は何ですか。

左のワクの中からあてはまる番号を3つまで選び、右の	回答欄に番号を記入してください
I. 適齢期だから	回答欄
つ マジナが日ノ冷しいなど	(番号を記入)
2.子どもが早く欲しいから	具土の理由 第2の理由 第

4. 配偶者や子どもを養える給料をもらえるようになってから
結婚したいから

5. 結婚するまで | 人の自由な時間を満喫したいから

3. 仕事が軌道に乗り、落ち着いてから結婚したいから

6. 世間体から

7. その他 (具体的に:	
---------------	--

回答欄 (番号を記入)			
最大の理由	第2の理由	第3の理由	

BIO 結婚と妊娠・出産・子育てについてあなたの理想とする(又はあなたのパートナーに望む) 仕事と生活のあり方に一番近いものはどのタイプですか。

)

- (I)あなた自身の理想(○はIつ)
- 1.結婚しない
- 2. 結婚して退職する
- 3. 結婚して子どもは持たずに、仕事を続ける
- 4. 結婚して、妊娠又は出産の機会に退職する
- 5. 結婚して子どもを持ち、仕事を続ける
- 6. 結婚・妊娠・出産のいずれかの機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事に就く
- 7. その他 (具体的に:

(2)あなたのパートナーに望む理想(○は1つ)

- 1. 結婚して退職する
- 2. 結婚して子どもは持たずに仕事を続ける
- 3. 結婚して、妊娠又は出産の機会に退職する
- 4. 結婚して子どもを持ち、仕事を続ける
- 5. 結婚・妊娠・出産のいずれかの機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事に就く
- 6. その他 (具体的に:

)

- BII【この質問では、B5(P.15)で「5. 結婚するつもりはない」と回答した方にうかがいます。】 あなたのお考えが「いずれ結婚するつもり」に変わる可能性はありますか。(〇は1つ)
 - 1. あると思う 2. あるかもしれない 3. たぶんないと思う 4. ないと思う
- B12【この質問では、B11で「1.あると思う」「2.あるかもしれない」と回答した方にうかがいます。】 変わる可能性があるとした場合、その理由として考えられるものは何ですか。

左のワクの中からあてはまる番号を<u>3つ</u>まで選び、右の回答欄に番号を記入してください。

1.雇用・労働条件が改善す	る
---------------	---

- 2. 収入や貯蓄が増える
- 3. 子育て支援策が充実する
- 4. 家事・育児を男女で分け合う社会になる
- 5. 家族を養う責任を男女ともに担う社会になる
- 6. 結婚に関する法律や制度が変わる
- 7. 異性と出会う機会が増える
- 8. 結婚したいと思う相手が現れる
- 9. 子どもができる
- 10. 自分や家族の個人的事情が変わる

ı	1	その他	(具体的に:

回答欄			
(番号を記入)			
最大の理由	第2の理由	第3の理由	

【出会いについて】

B13 あなたは結婚相手との出会いはどのようなものがよいと考えますか。 (あてはまるものすべてに〇)

	~~	4-	_
	'7	孙	- 1
•	_	TХ	٠,

- 2. 職場や仕事の関係で
- 3. 幼なじみ・隣人関係
- 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごと
- 5.趣味を通じて
- 6. 友人や知り合いを通じて
- 7. お見合いで(親せき・上司などの紹介も含む)
- 8. 結婚相談所で(オンラインを含む)
- 9. 婚活イベントで
- 10.マッチングアプリで
- | | | (| ~ | 0 以外の) ネットで** (具体的に:

12. その他 (具体的に:

※「ネットで」は、SNS、ウェブサイト等によるやりとりがきっかけで知り合った場合を指します。

)

【婚活について】

この調査で婚活とは、結婚を希望している方が結婚相手を見つけるための主体的な活動をいいます。

- B14【この質問では、B5(P.15)で $\lceil 1 \rceil \sim \lceil 4 \rceil$ と回答した方にうかがいます。】 あなたは婚活をしたことがありますか。(〇は1つ)
 - 1.婚活をしたことがある/している
- 2. 婚活をしたことがない
- B15【この質問では、B14で<u>「1.婚活をしたことがある/している」</u>と回答した方にうかがいます。】 あなたが婚活を始めたきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)
 - 1.年齢を考えてそろそろ婚活しようと思った
- 2. 人生を共にするパートナーが欲しいと思った
- 3. 子どもが欲しいと思った
- 4. 周りが結婚し始めて意識するようになった
- 5. 周りが婚活し始めて意識するようになった
- 6. インターネットやメディアで結婚に関するニュースを見て
- 7. 結婚することが当然だと思っていた
- 8. その他 (具体的に:
- B16【この質問では、B14で<u>「1.婚活をしたことがある/している」</u>と回答した方にうかがいます。】 どのような活動をしていますか(しましたか)。(あてはまるものすべてに〇)
 - 1. マッチングアプリの利用
- 2. 婚活イベントへの参加
- 3. 結婚相談所の利用
- 4. 友人や知り合いを通じての紹介
- 5. お見合い
- 6. その他 (具体的に:

B17【この質問では、B14で<u>「2.婚活をしたことがない」</u>と回答した方にうかがいます。】 あなたが婚活をしていない理由は何ですか。

左のワクの中からあてはまる番号を3つまで選び、右の回答欄に番号を記入してください。

1. 自然に出会いたいから	
2. 必要性を感じないから	
3. 仕事やプライベートを優先したいから	
4.どうやって婚活したらよいか分からないから	
5. 婚活にかかる費用が高額だから	
6. 気軽に参加できる機会がないから	
7. 婚活するのは恥ずかしいから	
8. 婚活サービスの利用に不安があるから	
9. その他 (具体的に:)
10.特に理由はない	

回答欄			
(番号を記入)			
最大の理由	第2の理由	第3の理由	

こちらでアンケートは終了です。

同封された返信用封筒(切手不要)にいれて、10月31日(木)までに返送してください。 インターネット回答していただいた方は、返送は不要です。

調査へのご協力ありがとうございました。